

土木学会認定CPDプログラム

土木学会 平成22年度全国大会案内

Japan Society of Civil Engineers 2010 Annual Meeting

大会テーマ

土木はつなく、“地域”を、 “生命(いのち)”を、そして“未来”へ

日時：平成22年9月1日(水)～3日(金) 於：北海道大学札幌キャンパス

詳細な情報はこちらから

<http://www.jsce.or.jp/taikai2010/>

携帯用サイト(パケット通信料は、利用者の負担となります。情報料はかかりません。)

<http://www.jsce.or.jp/taikai2010/m/>

本付録の掲載情報は、2010年5月31日現在のものです。

掲載情報に変更になっている場合がございますので、ホームページもあわせてご確認下さい。



土木学会誌7月号付録「全国大会案内」

平成22年9月1日(水)～3日(金) 於：北海道大学札幌キャンパス

大会テーマ：「土木はつなぐ、“地域”を、
“生命(いのち)”を、そして“未来”へ」

CONTENTS

◆挨拶・講師等のプロフィール

土木学会平成22年度全国大会を迎えて	iii
特別講演会講師の紹介	iv
全体討論会の趣旨と講師の紹介	iv

◆全国大会会場案内・大会行事

会場所在地(広域図)	vi
北海道大学札幌キャンパス会場図	vii
高等教育機能開発総合センター 講義室関係平面図	vii
工学研究科・工学部 A棟・B棟・C棟 講義室配置図	vii
工学研究科・工学部 N棟・PQR棟 講義室配置図	vii
交流会会場・パネル展示会場(詳細図)	viii
行事案内	ix
(1)特別講演会	x
(2)全体討論会	x
(3)第65回年次学術講演会	x
(4)研究討論会	x
(5)パネル展示	x
(6)交流会(学生を含む)	xi
(7)International Programs(国際関連行事)	xi
(8)映画会	xii
(9)百周年記念討論会	xii
(10)アンサンブルシビルランチタイムコンサート	xii
年次学術講演会講演要領	xii
演題発表に関わる注意事項【重要】	xii
ウイルス対策について	xiii
土木学会年次学術講演会優秀講演者表彰制度について	xiii

◆申込について

事前登録参加申込み(聴講)	xiv
第65回年次学術講演会DVD-ROM版概要集一般申込方法	xv
交流会・宿泊・交通等のご案内	xvi
一時保育のご案内	xxiii

◆研究討論会等内容紹介、第65回年次学術講演会プログラム

大会情報ホームページをご覧ください。http://www.jsce.or.jp/taikai2010/

挨拶・講師等のプロフィール

挨拶 土木学会平成22年度全国大会を迎えて

「土木はつなぐ、“地域”を、 “生命(いのち)”を、そして“未来”へ」



関 克己

SEKI Katsumi

全国大会実行委員長

国土交通省北海道開発局長

平成22年度の土木学会全国大会を、来る9月1日(水)から3日(金)の3日間、北海道大学札幌キャンパスを会場として開催致します。北海道における全国大会は、2002(平成14)年以来8年ぶりとなります。

土木学会全国大会は、土木学会の7つの研究部門が一堂に会する唯一の機会として、学会の最大かつ最重要行事です。全国から一人でも多くの学会員の方々に参加していただき、学術・技術の研鑽を積むとともに、会員相互の交流・情報交換の場となることを期待しています。大会行事としましては、学術講演会、研究討論会、特別講演、全体討論会(パネルディスカッション)のほか、パネル展示及び国際関連行事が開催されます。

今年度の大会テーマは、「土木はつなぐ、“地域”を、“生命(いのち)”を、そして“未来”へ」です。

一瞬で地域に大きな被害をもたらすゲリラ豪雨や竜巻の多発等、我が国の近年の自然災害は激甚化の一途をたどっています。ここ北海道においても、オホーツク沿岸の流水が年々減少する等、自然の変化は生物や様々な産業に影響を与えています。

一方、世界に目を向けますと、ヒマラヤ地方における解けた氷河による湖の発生とその決壊による洪水、北極海をおおう海水の急激な減少等、各地で地球温暖化を要因とする現象が多発しています。

急激な地球環境の変化の中で、地域社会や経済、そして生命の営みを維持していくためには、広範な地域を見据えた議論が必要となってきています。

土木は古来から人類の発展を支えてきました。しかし、時に知らぬ間に自然にダメージを与え、自然破壊の象徴としてとらえられてしまいました。

本大会のテーマには「地球温暖化等環境変化への対応と人類社会の持続可能な発展を同時に考える今、環境と土木は対立軸にあってはならない。人類も自然も同じ生命(いのち)である。豊かな生命をはぐくむ環境を持続させる土木、そしてこの地球を未来へとつなぐ土木でありたい。」との思いが込められています。

この「サステナブルな社会づくり」を推進するためには、前例にとらわれない先導的な技術、研究開発が必要となります。このことからパネルディスカッションでは、地球環境、気象、地域振興など様々な分野でご活躍の方々にご参加いただき、今までになかった切り口で新たな土木についての議論を深めます。

また、パネル展示は大会に参加される研究者・技術者だけでなく、市民の方々にも興味を持っていただけるよう、わかりやすい身近な内容を企画しております。

今年は北海道にとって、第1期拓殖計画から100年、石狩川治水100年に当たります。実面積で約74万4千ヘクタール(昭和26年以降実績、東京ドーム約16万個分)に及ぶ農地の造成や道路、治水を始めとする社会資本整備を進め、土木は北海道の生産性向上に大きく貢献しました。この結果、たとえば、北海道の食料自給率は全国の約5倍の約200%に達し、多くの農産物が国内外に出荷されるなど食料基地北海道の実現を通じて食料の安定供給に大きく貢献し続けています。

フロンティア精神が培った北の大地において、参加者全員が人類の未来と環境を見据えた土木の役割とは何かを考え、土木が担う新たな使命を認識する実り多い大会になることを祈念し、挨拶いたします。

特別講演会



岡山大学 名誉教授 阪田 憲次 SAKATA Kenji

職歴

昭和42年 3月
昭和44年 3月

昭和52年 4月
昭和63年 4月
平成 6年10月
平成 8年10月

平成11年 4月

平成15年 4月

平成21年 4月

土木学会経歴

昭和40年 4月
昭和61年～平成21年

京都大学工学部土木工学科卒業
京都大学大学院工学研究科土木工学専攻修士課程修了

岡山大学助教授(工学部土木工学科)
岡山大学教授(工学部土木工学科)
岡山大学教授(環境理工学部)
岡山大学評議員(平成10年9月まで、1期2年)

環境理工学部長(平成15年3月まで、2期4年間)
大学院自然科学研究科長(平成17年3月まで、1期2年間)

岡山大学名誉教授

正会員

コンクリート委員会委員

平成11年～現在
平成 6年～ 8年

平成12年～14年

平成18年～20年

平成22年4月

平成12年 5月

平成21年 5月

その他学会活動

平成20年～22年

平成21年～22年

会員資格等

平成 7年 4月

平成17年 4月

コンクリート標準示方書改訂小委員会委員
コンクリート標準示方書(ダム編)改訂部
会主査

コンクリート標準示方書(施工編)改訂部
会主査理事

副会長

コンクリート委員会顧問

土木学会吉田賞(論文部門)

土木学会論文賞

(社)日本コンクリート工学協会会長

日本ダム工学会会長

フェロー会員

土木学会認定特別上級技術者(鋼・コン
クリート)

講演題目 コンプライアンス推進としての社会基盤整備

わが国は、現在、急激に少子高齢化が進む中で、100年に一度と言われる未曾有の世界的な経済危機に遭遇している。そのような中、昨年夏の政権交代により、政治的状況も大きく変化した。

また、国連の「気候変動に関する政府間パネル(IPCC)」の統合報告書には、地球温暖化の進行が確実であることが、科学的根拠に基づいて示されている。わが国においては、異常気象として、今までに経験したことのない集中豪雨など、その影響がすでに顕在化している。このような地球温暖化がもたらす様々なリスクに対する適応策としての社会基盤整備が急務である。

一方、わが国の社会基盤は、主として高度経済成長期に整備され、供用開始以来数十年を経過し、補修・補強を必要とするものが急激に増加しており、その適切な維持管理と長期効用は、国民の安全・安心を担保するため、きわめて重要かつ緊急を要する課題である。それにもかかわらず、わが国の社会基盤への投資は、ここ

数年、毎年3%減で推移してきたが、昨年夏の政権交代により、さらに大幅な減額になることが予想される。このような状況が今後も続けば、近い将来、社会基盤の維持管理を公共事業費でまかなうことができず、社会基盤の荒廃を招くことが懸念され、わが国の社会活動、経済活動にも大きな影響を及ぼすばかりでなく、防災上にも深刻な問題を生じる。

わが国が目指す「持続可能な社会」の構築においては、活発な社会活動および経済活動を支える社会基盤整備がその要諦となる。すなわち、それは、社会基盤の長期効用を図るとともに、国民の安全・安心を確保し、豊かでうるおいのある人生を可能にするという社会的要請に応えるものである。社会的要請への対応とは、広義でのコンプライアンス推進であり、そのような観点から見た社会基盤整備について論じる。

全体討論会

テーマ 「土木はつなぐ、“地域”を、“生命(いのち)”を、そして“未来”へ」

1. 開催目的

大会テーマである、「土木はつなぐ、“地域”を、“生命(いのち)”を、そして“未来”へ」について、現在の土木を取り巻く自然環境や情勢等の変化を踏まえ、広範な地域を俯瞰した議論を行い、人類と自然の未来を見据えた新たな土木の役割について、見いだすことを目的とします。

2. 討論内容

新たな土木の役割を見いだすために、土木分野以外で、かつ土木の新しい方向と期待される分野でご活躍されている方々、特に女性の方を中心にパネラーをお願いし、現在の取り組みや最前線の

研究動向のご紹介を通じて、土木が進むべき方向に関し、ご示唆を頂きたいと思っております。

今回の全体討論会では、パネラーの方々には、土木が進むべき具体的な方向をご教示して頂くのではなく、その素材を提供して頂くだけにとどめ、会員自らが進むべき方向を考えることを期待するものであります。

パネラーからの専門分野の話題提供後、会場との意見交換を通して議論を深め、2014年の土木学会百周年に向けた、土木の再定義についての議論を始める試みを行うものであります。

パネルディスカッション講師の紹介



〔コーディネーター〕 **佐々木 隆生** SASAKI Takao

北海道大学サステナビリティ学教育研究センター長、北海道大学公共政策大学院 特任教授

1989年～2005年 北海道大学経済学部 教授
 2005年～2009年 北海道大学公共政策大学院 教授
 2007年～2009年 北海道大学公共政策大学院長
 2008年～ 北海道大学サステナビリティ学教育研究センター長
 2009年～ 北海道大学公共政策大学院 特任教授

〔キーワード〕 国際公共財の政治経済学 一危機・構造変化・国際協力



〔パネリスト〕 **桜井 あけみ** SAKURAI Akemi

まちづくり団体・しれとこウトロフォーラム 21 事務局、知床エコロード協議会委員、知床町町議会議員

〔キーワード〕 まちづくり、地域活動、環境



〔パネリスト〕 **林 美香子** HAYASHI Mikako

キャスター、慶応義塾大学大学院システム・デザイン・マネジメント研究科 教授

北海道大学農学部卒
 北海道大学工学部社会人博士課程修了

〔キーワード〕 農村と都市の共生による地域再生、食、農業、環境、地域づくり



〔パネリスト〕 **松井 俊久** MATSUI Toshihisa

NASA ゴダード宇宙飛行センター 大気研究所 メソスケール大気科 研究員

神戸大学建設学科土木卒
 コロラド州立大学 大気学科博士課程修了

〔キーワード〕 衛星リモートセンシングと高解像度大気モデルとの融合



〔パネリスト〕 **東 久美子** AZUMA Kumiko

国立極地研究所准教授 気水圏研究グループ、第45次日本南極地域観測隊越冬隊

北海道大学工学研究科応用物理学専攻博士後期課程修了

〔キーワード〕 南極と北極の氷から見た地球環境変動



〔パネリスト〕 **眞田 明子** SANADA Akiko

JICA 地球環境部 環境管理グループ 環境管理第一課

横浜国立大学大学院工学研究科計画建設学専攻修了
 MSc Environment and Sustainable Development 修了 University College London (UCL)

〔キーワード〕 途上国の都市環境、案件発掘、計画立案、案件管理



〔パネリスト〕 **加賀屋 誠一** KAGAYA Seiichi

北海道大学大学院工学研究院 教授

1970年～1975年 北海道開発庁（現国土交通省）
 1997年～2005年 北海道大学大学院工学研究科 教授
 2005年～2007年 北海道大学大学院公共政策学連携研究部 教授
 2007年～2008年 土木学会理事
 2007年～2010年 北海道大学大学院工学研究科 教授
 2010年～ 北海道大学大学院工学研究院 教授

〔キーワード〕 社会基盤計画学、戦略的環境アセスメント、環境市民による地域環境資源の保全

全国大会会場案内・大会行事

会場所在地(広域図)

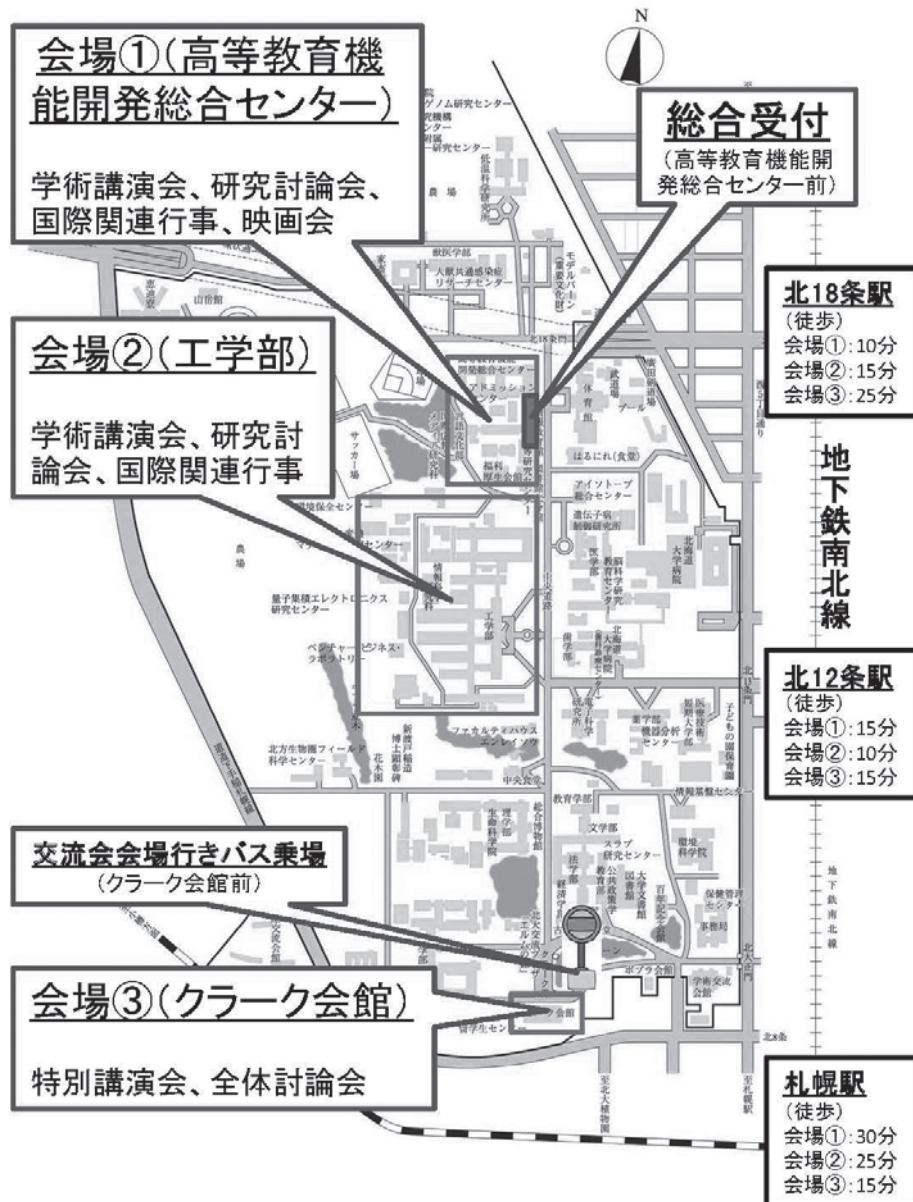
札幌へのアクセス

新千歳空港 --- JR線(約40分) --- 札幌 新千歳空港 --- 空港バス(約70分) --- 札幌



北海道大学 札幌キャンパス(高等教育機能開発総合センター:〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目、工学部:〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目)
<http://www.hokudai.ac.jp>

北海道大学札幌キャンパス会場図

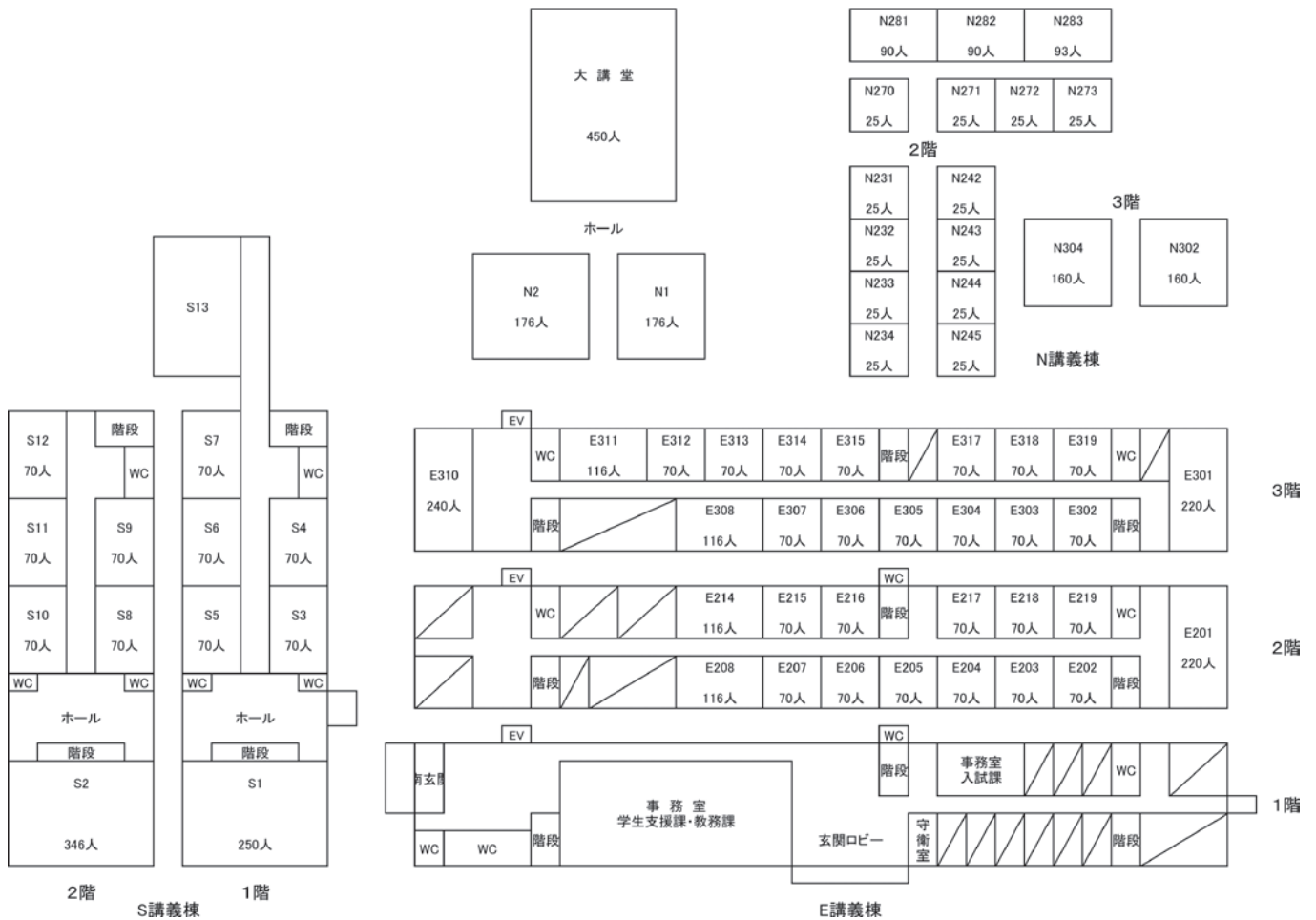


- 会場①(高等教育機能開発総合センター)へは地下鉄南北線「北18条駅」、会場②(工学部)へは「北12条駅」、会場③(クラーク会館)へは「札幌駅・北12条駅」が最寄り駅です。各駅から各会場への徒歩での時間は上図のとおりです。
- 事務局本部は「高等教育機能開発総合センター(総合受付裏)E棟内」に設置予定です。設置場所が変わる可能性がありますので、総合受付でご確認をお願い致します。
- 構内駐車場はご利用できませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。ただし、やむを得ない理由でお車でのご来場をご希望される場合は、事前に次の会場担当者にメールでご相談下さい。
横田 yokota@eng.hokudai.ac.jp

山田 tomohito@eng.hokudai.ac.jp

- 9月2日(木)16:45頃から、「クラーク会館前」より交流会会場(サッポロビール園)行きの無料バスが運行されます。交通の便が悪いので、是非ともご利用下さい。
- 学術講演会、研究討論会等の会場は、「高等教育機能開発総合センター」及び「工学部」を予定しておりますが、詳しい会場案内及びプログラムにつきましては、次の「大会情報ホームページ」をご覧ください。http://www.jsce.or.jp/taikai2010/
- 当日、会場等でご不明な点がございましたら、会場スタッフにご確認下さい。

高等教育機能開発総合センター 講義室関係平面図



行事案内

日付 時刻	第1日目 9月1日(水)	第2日目 9月2日(木)	第3日目 9月3日(金)
8:00	受付開始	受付開始	受付開始
9:00	8:40 年次学術講演会① (90min)	8:40 年次学術講演会⑤ (90min)	8:40 年次学術講演会⑦ (90min)
10:00	10:10 休憩 PPT準備(15min)	10:10 休憩 PPT準備(15min)	10:10 休憩 PPT準備(15min)
11:00	10:25 年次学術講演会② (90min)	10:25 年次学術講演会⑥ (90min)	10:25 年次学術講演会⑧ (90min)
12:00	11:55 昼休憩 (45min)	11:55 昼休憩 (45min)	11:55 昼休憩 (45min)
13:00	12:40 年次学術講演会③ (90min)	12:40 クラーク会館へ徒歩移動 (30min)	12:40 アンサンブルシビル ランチタイム コンサート
14:00	14:10 休憩 PPT準備(15min)	13:10 パイプオルガン演奏(20min)	12:40 研究討論会② (120min)
15:00	14:25 年次学術講演会④ (90min)	13:30 特別講演会 クラーク会館 (1hr)	14:40 休憩(20min)
16:00	15:55 休憩(20min)	14:30 休憩(15min)	15:00 年次学術講演会⑨ (90min)
17:00	16:15 研究討論会① (120min)	14:45 全体討論会 クラーク会館 (2hrs)	16:30 休憩 PPT準備(15min)
18:00	18:15	16:45 会場へ移動 (45min)	16:45 年次学術講演会⑩ (90min)
19:00		17:30 交流会 (100min)	18:15
20:00		19:10	

北海道大学

百周年記念討論会

北海道大学

北海道大学

サッポロビール園

(1) 特別講演会

9月2日(木) 13:30 ~ 14:30 北海道大学クラーク会館

時間	講演演題	講演者
13:30~14:30	開会の辞 特別講演	全国大会実行委員長 関 克己 土木学会会長 阪田 憲次

(2) 全体討論会

9月2日(木) 14:45 ~ 16:45 北海道大学クラーク会館

時間	
14:45~16:45	<p>テーマ 「土木はつなぐ、“地域”を、“生命(いのち)”を、そして“未来”へ」</p> <p>パネリスト 桜井 あけみ(知床町 町議会議員) 林 美香子(慶応義塾大学大学院システム・デザイン・マネジメント研究科 教授) 松井 俊久(NASAゴダード宇宙飛行センター 研究員) 東 久美子(国立極地研究所准教授、気水圏研究グループ) 眞田 明子(JICA 地球環境部 環境管理グループ 環境管理第一課) 加賀屋 誠一(北海道大学大学院工学研究院 教授)</p> <p>コーディネーター 佐々木 隆生(北海道大学公共政策大学院 特任教授)</p>

(3) 第65回年次学術講演会

9月1日(水) ~ 3日(金) 北海道大学札幌キャンパス

9月1日(水)			
8:40 ~ 10:10	休憩(15分)	10:25 ~ 11:55	昼食(45分)
12:40 ~ 14:10	休憩(15分)	14:25 ~ 15:55	
9月2日(木)			
8:40 ~ 10:10	休憩(15分)	10:25 ~ 11:55	
9月3日(金)			
8:40 ~ 10:10	休憩(15分)	10:25 ~ 11:55	昼食(45分)
15:00 ~ 16:30	休憩(15分)	16:45 ~ 18:15	

(4) 研究討論会

9月1日(水)、3日(金) 北海道大学札幌キャンパス

9月1日(水) 16:15 ~ 18:15、9月3日(金) 12:40 ~ 14:40

(5) パネル展示

9月1日(水) ~ 3日(金) JR札幌駅西口コンコース

時間	展示企画
3日間とも 10:00 ~ 19:00	土木の魅力、土木の範囲の広さや奥行きを一般市民の方に実感して頂くことを目的に、市民に身近な土木技術、土木界が所蔵する貴重なプロジェクトに関連する資料、図面などの展示を行います。 ①市民生活に身近な土木技術 ②土木学会コレクション2010(北海道の発展を支えた土木施設)

(6) 交流会(学生を含む)

9月2日(木)17:30～ サッポロビール園

日時：平成22年9月2日(木)17:30～19:10

会場：サッポロビール園 ポプラ館2階

札幌市東区北7条東9丁目2-10 TEL：011-742-1531 / FAX：011-722-7326

参加料：一般・学生 3,000円(当日お申込み 3,500円)

※お申込みは、本付録のxxivページをご覧ください。

《北海道大学からのアクセス》

- ・クラーク会館前から、全体討論会終了後16:45頃より無料バスを用意しております。交通の便が悪いので、出来るだけ無料バスをご利用下さい。
- ・公的交通機関利用の場合(人数がまとまればタクシーの方が安く早い)

地下鉄南北線「北12条駅」→

地下鉄 南北線「さっぽろ駅」

バス(JR札幌駅北口 2番乗り場、アリオ線or東63)→

サッポロビール園入口

(片道200円、約2分)

(片道200円、約7分)

(7) International Programs (国際関連行事)

JSCE Annual Meeting International Program focuses on current issues and challenges facing the civil engineering profession. All registrants of the annual meeting are cordially invited to participate in the international program. Please take this opportunity to meet and share ideas and opinions with distinguished civil engineers from around the world.

国際関連行事として、期間中に英語による以下の行事を実施いたします。全国大会登録者であれば、どなたでも参加できます。ふるってご参加ください。

※For further details, please visit the JSCE website : <http://www.jsce-int.org>

詳細については、土木学会英文ホームページをご覧ください。

○Venue: Hokkaido University, Sapporo Campus, Multimedia Education Building, 3rd Floor

(会場: 北海道大学 札幌キャンパス 情報教育館3階)

1. International Roundtable Meeting (ラウンドテーブルミーティング)

Topic: "Compliance-Oriented Infrastructure Development" (コンプライアンス推進としての社会基盤整備)

Date: Wednesday, September 1

Time: 15:00 - 17:00

2. 4th WFEO-JFES-JSCE Joint International Symposium - Disaster Risk Management

(第4回 WFEO-JFES-JSCE 合同国際シンポジウム—災害リスクマネジメント—)

Date: Thursday, September 2

Time: 9:00 - 12:00

主催: 日本工学会 (JFES)、世界工学団体連盟 (WFEO)、土木学会 (JSCE)

3. International Session (国際セッション)

Date: Thursday, September 2

Time: 10:25 - 11:55

Venue: Graduated School of Eng. Building N, 3rd Floor (工学部 N 棟 3 階)

※土木学会誌全国大会案内号でご案内したコンクリートジョイントセミナーは諸事情により中止となりました。

(8) 映画会

9月1日(水)～9月3日(金) 北海道大学高等教育機能開発総合センター

土木技術映像委員会では、広島・仙台・福岡大会に引き続き、3日間連続で映画会を開催致します。研究討論会テーマ「災害記録映像で学ぶ防災技術教育—技術教育における映像メディアの効果 その3」と連動し、これまでに土木学会映画コンクールで受賞した作品や土木学会選定映像作品の中から、防災関係を中心に、たくさんの優れた映像を上映致します。

上映作品・上映時間等プログラムの詳細は大会情報ホームページ(<http://www.jsce.or.jp/taikai2010/>)をご覧ください。

(9) 百周年記念討論会

9月1日(水) 北海道大学高等教育機能開発総合センター

9月1日(水)14:25～18:15(休憩15:55～16:15)

詳細につきましては、大会情報ホームページをご覧ください。 <http://www.jsce.or.jp/taikai2010/>

(10) アンサンブルシビルランチタイムコンサート

9月3日(金) 北海道大学高等教育機能開発総合センター

9月3日(金)11:55～12:40

出演：アンサンブルシビル(弦楽合奏)

詳細につきましては、大会情報ホームページをご覧ください。 <http://www.jsce.or.jp/taikai2010/>

年次学術講演会講演要領 —学術講演会での講演者の方へのご注意—

- 1) 講演会の各セッションの運営は、そのセッションの座長に一任されています。
- 2) 座長と講演者の打合せをセッション開始直前にその会場で行います。その際、座長より、講演順番、講演時間、討論時間などについて指示がありますので、これを遵守してください。
- 3) 発表時間は原則として、入退場も含めて7分です。7分以内に発表が完了できるように、準備をお願い致します。
- 4) 発表に際しては、液晶プロジェクターを使用します。パソコンの操作は、講演者自身でお願い致します(会場担当係では対応しかねますのでご了承ください)。
- 5) パソコンは全セッションに用意します。個人のパソコンの持込みは禁止致します。

Attention to Presenters

- 1) The chairperson of each session is responsible for its organization.
- 2) The chairperson will decide the order of presentations, the presentation time, and the style of discussions. A meeting will be held shortly before the session, where the chairperson will spell out these rules. Presenters are required to follow the instructions of the chairperson.
- 3) In principle, the presentation time will be seven minutes including presentation and arrangement time. Presenters should prepare to finish the presentation in seven minutes.
- 4) Presentation shall use a PC and LCD projector, which should be operated by the presenters themselves. (Please note that the hall staff will not be able to assist you.)
- 5) A PC will be provided for each session. It is prohibited to bring your own PC to the session.

演題発表に関わる注意事項【重要】**1. 発表方法**

発表会場に備え付けのWindowsPCにより、PowerPoint2007、またAcrobatReader9.0を使って発表していただきます。OHPによる発表はできません。MacintoshのPCをご利用の方は、pptまたはpptxファイルとpdfファイルの両者をご持参ください。

2. 発表データについて

- 1) 電子データをUSBメモリスティックもしくはCD-R(ファイナライズされたもの)に保存しご持参ください。それ以外のメディアはご利用いただけません。また、ウイルスチェックを必ず事前に実施していただくようお願い致します。
- 2) サイズは20MB以下を目安とし、これを超える場合も100MBを遵守してください。
- 3) 発表用ファイルの名前は演題番号としてください。
*演題番号.pptまたは、演題番号.pptx (例えばII部門の演題番号138の場合は、II138.pptまたはII138.pptxとなります)
- 4) 動画データをご使用の場合はWindows Media Player V12.0で再生可能なものに限定させていただきます。
- 5) フォントは標準装備されているものをお使いください。(MS 明朝、MSゴシック、MS P明朝、MS Pゴシック、Times New Roman、Century)

3. 試写室について

ファイルの動作確認等のチェック用の試写室を設けています。事前に、フォント・動画等のチェックをお勧めします。

4. 発表会場における注意事項

- 1) 発表セッションの10分前までにご自身の発表される会場に発表データをご持参下さい。遅れると発表できない場合がございます。
- 2) 発表者の方は会場前方の席にて待機してください。
- 3) 進行をスムーズに行うために、ファイルの立ち上げは会場担当係が行います。
- 4) トラブルにより発表順が変更になる場合もありますのでご了承ください。
- 5) 発表終了後、会場担当係が責任を持ってファイルを削除致します。

ウィルス対策について

会場内の全てのPCにウィルス対策ソフトをインストールしていますが、ウィルス感染に関する責任は学会として負いかねます。各自の責任で会場内のPCをご利用ください。また、発表の際に使用したメディアをお持ち帰りの後、ご自身のPCに接続する前に再度ウィルスチェックをしていただくようお願い致します。

土木学会年次学術講演会優秀講演者表彰制度について

全国大会委員会

全国大会年次学術講演会の発表者を対象に「土木学会年次学術講演会優秀講演者表彰」を実施しております。

この「表彰規定」は、将来の土木界を担っていく若手の研究者および技術者の論文内容や講演技術が向上し、さらに全国大会が活性化することを目的とし定めたものです。

今回講演される若手研究者、技術者の方々のご健闘を期待いたします。

土木学会年次学術講演会優秀講演者表彰規定

この規定は土木学会全国大会における研究発表の表彰に関する取り扱いについて定めたものである。

1. 表彰の目的

土木学会全国大会で優れた講演を行った若手研究者、技術者を表彰し、

- ①論文内容、講演技術の向上に寄与する。
- ②若手研究者、技術者の参加意欲の向上を図る。
- ③全国大会全体の活性化に貢献する。

などを目的とする。

2. 名称

この表彰の名称は「土木学会年次学術講演会優秀講演者表彰」とする。

3. 対象者

- 全国大会で実際に講演を行う個人会員の中で、40歳以下の研究者、技術者を対象に、論文内容に加え、講演が簡潔明瞭で優れたものに与える。
- 講演予定者と講演者が一致しない場合は、審査の対象外とする。
- ポスターセッションは対象外とする。

4. 選出方法

- 各セッションの座長（司会者）は、対象者の講演を「土木学会年次学術講演会優秀講演者採点表記入上の留意事項」に基づき採点し、合計得点最上位者1名を推薦する。
- 本部事務局（全国大会実行委員会事務局）にて、部門ごとに各セッションからの被推薦者の合計得点を集計する。その中から、各部門セッション数の2分の1の人数となる合計得点の上位者を、優秀講演者として選出する。なお、ボーダーラインにある合計得点数が同じ被推薦者を全て含めた場合に、各部門セッション数の2分の1の人数を超えるときには、合計得点と同じ被推薦者の中から年齢の若い順番に選出し、2分の1を超えない人数に調整する。

5. 表彰

- 土木学会全国大会報告号において氏名を発表する。
- 後日、個人あてに表彰状を送付する。
- 表彰は全国大会実行委員会講演部会長と全国大会委員会委員長の連名で行う。

6. その他

- この規定は、1995年度全国大会から施行する。
- 本規定は必要に応じて全国大会委員会において見直す。

附則（平成7年3月24日理事会了承）

（平成8年6月18日一部改正）

申込について

事前登録参加申込み(聴講)

全国大会(年次学術講演会、研究討論会)に聴講者として参加する方は、以下の内容に従って参加申込み手続きをしてください。講演申込者(登壇者)は改めて申込み必要はありません。連名者は登録申込が必要です。

- 参加登録者には参加証とDVD版講演概要集を配布(8月下旬)します。
- 申込みは、本ページをコピーし、以下の様式に御記入のうえ、FAXにて手続きしてください。
- 受付期日：2010年6月21日(月)～7月30日(金)
受付期日終了後は事前の受付けを致しませんので、当日会場にて手続きしてください。
- 登録参加料の支払：郵便局備付の郵便振替用紙を使用し、申込締切日までに振込口座にお支払のうえ、登録参加申込書に払込票兼受領書のコピーを添付して下さい。なお、登録参加料振込み後の返金はできません。

郵便振替の振込先	口座番号	00180 - 2 - 900773
	加入者名	社団法人土木学会全国大会

- 登録参加申込書の送付先：〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)
(社)土木学会事務局 全国大会係 FAX：03-5379-0125 / E-mail：office2@jsce.or.jp

◆第65回年次学術講演会 登録参加(聴講)申込書◆

(平成22年度)

(FAX番号：03-5379-0125)

FAXの場合、送信票(表紙)はつけないで発信してください。

《事前申込期間：2010年6月21日(月)～7月30日(金)》

フリガナ 聴講(参加)申込者氏名	土木学会 個人会員番号	▼該当する欄に○印をつけてください。			
		正会員(個人) 10,000円	学生会員 7,000円	非会員 20,000円	学生非会員 10,000円
合計人数	名	払込合計金額(振込手数料はご負担ください。)		円	
払込日	月 日	(払い込み 済み・予定)			
通信欄：払込済み郵便振替受領証の縮小コピーを必ずこの欄にのり付けしてご提出ください。					
郵便振替口座：口座番号：00180 - 2 - 900773 口座名：社団法人 土木学会 全国大会 ※振替用紙の通信欄に聴講料とご記入ください。 ※会員価格は正会員(個人)に限ります。法人会員の方は非会員扱いとなります。					

参加証送付先	住所及びTEL	〒 -
	勤務先名・部署等 (ご自宅の場合 ご記入不要)	TEL: FAX: E-mail:
	氏名	

65回年次学術講演会 DVD-ROM版概要集一般申込方法

FAX : 03-5379-0125
E-mail : office2@jsce.or.jp

講演概要集は、DVD-ROM化し、登録参加申込をされた方全員にDVD-ROM版概要集を配布致します。このDVD-ROMには全部門の論文が掲載されています。大会に参加されない方で、DVD-ROM版講演概要集が必要な方は、この申込み方法に従って、申込み手続きをしてください。

申込方法：申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX(03-5379-0125)にてお申込みください。

8月下旬(DVD-ROMが完成次第)に請求書と共にDVD-ROMをお送りさせていただきます。

申 込 先：(社)土木学会 全国大会DVD-ROM係

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)

TEL：03-3355-3442 / FAX：03-5379-0125

なお過去のCD-ROM版概要集をご希望の方は上記申込先にお問い合わせください。(残部少、単価10,000円)

第65回年次学術講演会 DVD-ROM版概要集一般申込書
 (平成22年度全国大会)

申込日：平成 年 月 日

申込者	氏 名				
	会員番号				
	勤務先/学校の名称				
DVD-ROM 送付先	住 所				
	氏 名				
	電 話				
	FAX				
請求書の名義					
DVD-ROM概要集申込数量	単 価	部 数	金 額(円)	備 考	
	@ 10,000 円			単価は税込み、送料込み(国内の場合)価格です。	

通信欄

交流会・宿泊・交通等のご案内

交流会のご参加について

【交流会】

日 時：9月2日(木)17:30～(開宴)

場 所：サッポロビール園 ポプラ館2階

札幌市東区北7条東9丁目2-10

TEL:011-742-1531

交 通：地下鉄東区役所駅徒歩10分・JR札幌駅よりタクシー 10分・札幌駅北口直通バス30分間隔運行

参加料：事前申込の場合 一般・学生 3,000円 当日申込の場合 一般・学生 3,500円

内 容：食べ放題(生ラム&トラディショナルジンギスカン・焼き野菜)

飲み放題(生ビール・ワイン・ウイスキー・日本酒・焼酎・ソフトドリンク等)

※各種会合等がございましたら、交流会の中で一緒に行きませんか！

その際、予約席を確保させていただきますので、是非ご利用下さい。

※特別講演会終了後「北海道大学→サッポロビール園まで」無料送迎バスを運行します(16:45頃から運行予定)

交流会のお申込方法

※当日の交流会会場内受付は混み合う恐れがございますので、出来るだけ事前にお申込下さい。

また、特別料金でのご案内の為、参加人員を先着300名様限定とさせていただきます。

1. 事前申込の場合(8月20日(金)までの場合)

申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mail(申込書を添付ファイルにして)にてJR北海道法人旅行札幌支店までお申込下さい。申込書はインターネット専用ホームページにもございます。

また、参加料(一般・学生 3,000円)は「クレジットカード決済」「銀行振込」のいずれかからお選び頂けます。

クレジットカード決済のお願い

※クレジットカードは2010年9月まで有効なカードをお使い下さい。

- ・クレジットカード決済の場合、必要事項を申込書にご記入願います。
- ・確定書面にに基づき、当社指定の期日(2週間前頃)にお引き落としの手続きをさせていただきます。
- ・お取扱可能カード会社「VISA・MASTER・JCB・DINERS・UC・NICOS」6社となります。
- ・引き落とし回数は1回とさせていただきます。
- ・状況によりご提示頂いたカードがご利用頂けない場合は、改めて他の支払い方法についてご相談させて頂く場合がございます。

お振込時のお願い

- ・お振込の場合、確定書面の内容をご確認の上、記載されました銀行口座に指定期日までにお振込下さい。
- ・お振込に際しての「ご依頼人のお名前記入欄」には、お申込代表者の氏名、又はお申込会社名と同名にてお振込願います。(振込依頼人が他の会社名や組織団体名、ご家族のお名前ではご本人確認ができない場合があります。)
- ・お振込に際して「ご依頼人にお名前記入欄」には、お名前の後に必ず「受付番号」もご記入下さい。

→お名前+受付番号 (例)ホッカイ タロウ 120

ご入金日

- ・最終のご入金期日は8月25日(水)です。お振込手数料につきましてはお客様にてご負担下さい。

お振込先銀行口座

取引銀行 北洋銀行 札幌駅南口支店

口座名義 JR北海道法人旅行札幌支店

口座番号 普通預金 3519444

2. 当日申込の場合(8月21日(土)以降のお申込の場合)

学会会場の総合受付内「交流会受付」にてお申込・参加料のお支払(一般・学生3,500円)をお願い致します。

参加料のお支払は現金のみとさせていただきます。クレジットカードのご利用は出来ませんので予めご了承下さい。

9月1日(水)終日…北海道大学札幌キャンパス総合受付「交流会受付」

9月2日(木)午前中のみ…北海道大学札幌キャンパス総合受付「交流会受付」

お申込・お問い合わせ先

JR北海道 法人旅行札幌支店 『平成22年度土木学会全国大会』係
 〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目 伊藤ビル7階
 TEL: 011-223-5740 / FAX: 011-280-8386 / E-mail: hjr-taikai@jrhokkaido.co.jp
 受付時間: 9:30 ~ 16:30(土・日・祝日休業)
 担当者: 田口・長津・小笠原

平成22年度土木学会全国大会 宿泊・交通等のご案内

この度、「平成22年度土木学会全国大会」が開催されますことを心よりお祝い申し上げます。
 全国から学会にご参加されます皆様方のご便宜を図るため、宿泊等の手配をJR北海道法人旅行札幌支店がお手伝いさせて頂くことになりました。

つきましては、下記にてご案内させていただきますので皆様からのお申込を心よりお待ち申し上げます。

JR北海道 法人旅行札幌支店
 支店長 小坂 敏夫

※インターネット専用ホームページでは、お申込に関する最新情報を掲載しております。

受付締切日は8月11日(水)正午までとなっております。

1. ご宿泊ホテルのご案内(先着順)

宿泊設定期間 平成22年8月31日(火)チェックイン～9月4日(土)チェックアウトまでの4泊をご用意しております。

ランク	ホテル名	最寄駅・交通機関	タイプ	料 金	記 号
A	JRタワーホテル日航札幌	JR札幌駅南口直結	シングル	17,900円	A-1
			ツイン	15,800円	A-2
B	京王プラザホテル札幌	JR札幌駅南口徒歩5分	シングル	13,200円	B-1
			ツイン	10,500円	B-2
	センチュリーロイヤルホテル	JR札幌駅南口徒歩2分	シングル	11,100円	C-1
			ツイン	9,500円	C-2
	札幌プリンスホテルタワー	地下鉄西11丁目駅徒歩2分	シングル	11,600円	D-1
			ツイン	9,000円	D-2
	ホテルモントレーエデルhof札幌	JR札幌駅南口徒歩7分	シングル	12,600円	E-1
			ツイン	10,500円	E-2
	クロスホテル札幌	JR札幌駅南口徒歩5分	シングル	11,600円	F-1
			ツイン	8,400円	F-2
	札幌グランドホテル	JR札幌駅南口徒歩8分	シングル	11,600円	G-1
			ツイン	11,100円	G-2
	ホテルオークラ札幌	地下鉄大通駅徒歩1分	シングル	11,600円	H-1
			ツイン	9,000円	H-2
	ノボテル札幌	地下鉄中島公園駅徒歩3分	シングル	9,600円	I-1
			ツイン	7,400円	I-2
	札幌パークホテル	地下鉄中島公園駅徒歩1分	シングル	10,500円	J-1
			ツイン	8,400円	J-2
札幌エクセルホテル東急	地下鉄中島公園駅徒歩3分	シングル	9,000円	K-1	
		ツイン	6,300円	K-2	
C	ホテルモントレ札幌	JR札幌駅南口徒歩5分	シングル	10,500円	L-1
			ツイン	8,400円	L-2
	ホテルグレイスリー札幌 (旧札幌ワシントンホテル)	JR札幌駅南口徒歩1分	シングル	9,800円	M-1
			ツイン	7,900円	M-2
	札幌アспенホテル	JR札幌駅北口徒歩2分	シングル	10,000円	N-1
			ツイン	9,000円	N-2
	ホテルクレスト札幌	JR札幌駅北口徒歩1分	シングル	9,000円	O-1
			ツイン	7,400円	O-2

ランク	ホテル名	最寄駅・交通機関	タイプ	料 金	記 号
C	札幌東急イン	地下鉄すすきの駅徒歩1分	シングル	8,400円	P-1
			ツイン	5,800円	P-2
	ホテルリソルトリニティ札幌	地下鉄大通駅徒歩1分	シングル	9,500円	Q-1
			ツイン	8,400円	Q-2
	札幌後楽園ホテル	地下鉄大通駅徒歩5分	シングル	10,300円	R-1
			ツイン	9,300円	R-2
	アートホテルズ札幌	地下鉄中島公園駅徒歩2分	シングル	9,500円	S-1
			ツイン	8,400円	S-2
	KITA HOTEL	地下鉄幌平橋駅徒歩3分	シングル	10,000円	T-1
			ツイン	9,000円	T-2
	ホテルサンルートニュー札幌	地下鉄大通駅徒歩4分	シングル	9,000円	U-1
			ツイン	8,400円	U-2
	札幌すみれホテル	JR札幌駅南口徒歩8分	シングル	6,900円	V-1
			ツイン	6,300円	V-2
	ベストウェスタン ホテルフィーノ札幌	JR札幌駅北口徒歩2分	シングル	9,500円	W-1
			ツイン	7,400円	W-2
ホテル京阪札幌	JR札幌駅北口徒歩4分	シングル	9,000円	X-1	
		ツイン	8,400円	X-2	
ホテルリソル札幌 南二条	地下鉄大通駅徒歩3分	シングル	9,000円	Y-1	
		ツイン	7,900円	Y-2	
ホテル札幌ガーデンパレス	JR札幌駅南口徒歩7分	シングル	7,400円	Z-1	
		ツイン	6,300円	Z-2	
チサングランド札幌	地下鉄中島公園駅徒歩4分	シングル	10,500円	AA-1	
		ツイン	7,400円	AA-2	
ホテルリソル札幌中島公園	地下鉄中島公園駅徒歩1分	シングル	9,000円	AB-1	
		ツイン	7,400円	AB-2	
D	JRイン札幌	JR札幌駅北口徒歩4分	シングル	8,800円	AC-1
	ホテルサンルート札幌	JR札幌駅北口徒歩3分	シングル	9,000円	AD-1
	ウォーターマークホテル札幌	地下鉄すすきの駅徒歩4分	シングル	7,900円	AE-1
			ツイン	6,900円	AE-2
	ススキノグリーンホテル1	地下鉄豊水すすきの駅徒歩1分	シングル	7,700円	AF-1
			ツイン	6,300円	AF-2
	ラマダホテル札幌	地下鉄豊水すすきの駅徒歩2分	シングル	8,400円	AG-1
			ツイン	6,900円	AG-2
	チサンホテル札幌	JR札幌駅南口徒歩5分	シングル	8,700円	AH-1
	ホテル法華クラブ札幌	JR札幌駅南口徒歩5分	シングル	8,400円	AI-1
	ホテルダイナスティ	JR札幌駅北口徒歩5分	シングル	7,400円	AJ-1
	札幌クレセントホテル	JR札幌駅北口徒歩5分	シングル	7,400円	AK-1
	ザ・ハミルトン札幌	地下鉄西18丁目駅徒歩3分	シングル	6,900円	AL-1
			ツイン	4,800円	AL-2
ホテルサッポロメッツ	地下鉄北18条駅徒歩1分	シングル	7,200円	AM-1	
東横イン札幌駅西口北大前	JR札幌駅北口徒歩5分	シングル	6,300円	AN-1	
コンフォートホテル札幌南3西9	地下鉄西11丁目駅徒歩5分	シングル	5,600円	AO-1	

- 宿泊料金は1泊朝食付(税金・サービス料込)の一人様当たりの料金です。
- 禁煙・喫煙ルームを予めご希望の方は事前に申込書「備考欄」にてご連絡下さい。
- お電話での変更・お申込などはお受け出来ませんので予めご了承下さい。

2. フライトプランのご案内 特別割引運賃(先着順)

フライトリスト

往路便

搭乗日	区 間	便 名	出発時刻 / 到着時刻	普通片道運賃	特別割引運賃	記号
8/31 (火)	仙 台 → 札 幌	JAL 2915	14:15 / 15:25	30,600 円	12,500 円	1
8/31 (火)	仙 台 → 札 幌	ANA 4757	16:05 / 17:20		12,500 円	2
8/31 (火)	仙 台 → 札 幌	ANA 0727	18:05 / 19:15		12,500 円	3
8/31 (火)	仙 台 → 札 幌	JAL 2919	20:05 / 21:15		12,500 円	4
9/1 (水)	仙 台 → 札 幌	ANA 0721	08:00 / 09:10		18,500 円	5
9/1 (水)	仙 台 → 札 幌	JAL 2903	09:45 / 10:55		16,500 円	6
9/1 (水)	仙 台 → 札 幌	ANA 4751	10:30 / 11:45		18,500 円	7
8/31 (火)	東 京 → 札 幌	JAL 0529	14:25 / 16:00	35,700 円	19,900 円	8
8/31 (火)	東 京 → 札 幌	JAL 0533	15:35 / 17:10		17,000 円	9
8/31 (火)	東 京 → 札 幌	JAL 0535	16:15 / 17:50		17,000 円	10
8/31 (火)	東 京 → 札 幌	JAL 0539	18:00 / 19:35		17,000 円	11
9/1 (水)	東 京 → 札 幌	JAL 0509	08:00 / 09:35		20,200 円	12
9/1 (水)	東 京 → 札 幌	JAL 0513	08:55 / 10:30		23,400 円	13
9/1 (水)	東 京 → 札 幌	JAL 0515	09:30 / 11:05		23,400 円	14
8/31 (火)	中 部 → 札 幌	JAL 3111	14:40 / 16:25	39,800 円	23,000 円	15
8/31 (火)	中 部 → 札 幌	ANA 0715	17:25 / 19:05		16,000 円	16
8/31 (火)	中 部 → 札 幌	JAL 3117	20:15 / 22:00		16,000 円	17
9/1 (水)	中 部 → 札 幌	JAL 3101	07:50 / 09:35		28,500 円	18
9/1 (水)	中 部 → 札 幌	JAL 3103	09:00 / 10:45		30,500 円	19
8/31 (火)	関 西 → 札 幌	JAL 2513	16:25 / 18:20	43,500 円	22,500 円	20
8/31 (火)	関 西 → 札 幌	ANA 1719	17:45 / 19:35		22,500 円	21
8/31 (火)	関 西 → 札 幌	JAL 2519	18:45 / 20:40		22,500 円	22
9/1 (水)	関 西 → 札 幌	JAL 2501	08:10 / 10:05		23,100 円	23
9/1 (水)	関 西 → 札 幌	JAL 2503	09:20 / 11:15		23,100 円	24
8/31 (火)	福 岡 → 札 幌	JAL 3515	15:20 / 17:40	53,300 円	27,700 円	25

復路便

搭乗日	区 間	便 名	出発時刻 / 到着時刻	普通片道運賃	特別割引運賃	記号
9/2 (木)	札 幌 → 仙 台	JAL 2918	19:35 / 20:40	30,600 円	16,500 円	26
9/3 (金)	札 幌 → 仙 台	ANA 0726	16:30 / 17:35		18,500 円	27
9/3 (金)	札 幌 → 仙 台	JAL 2916	18:20 / 19:25		16,500 円	28
9/3 (金)	札 幌 → 仙 台	JAL 2918	19:35 / 20:40		16,500 円	29
9/4 (土)	札 幌 → 仙 台	JAL 2908	12:45 / 13:50		14,500 円	30
9/4 (土)	札 幌 → 仙 台	JAL 2916	18:20 / 19:25		16,500 円	31
9/2 (木)	札 幌 → 東 京	JAL 0540	20:00 / 21:35	35,700 円	21,900 円	32
9/3 (金)	札 幌 → 東 京	JAL 0524	15:30 / 17:00		23,200 円	33
9/3 (金)	札 幌 → 東 京	JAL 0528	17:30 / 19:00		23,200 円	34
9/3 (金)	札 幌 → 東 京	JAL 0538	18:55 / 20:25		23,200 円	35
9/4 (土)	札 幌 → 東 京	JAL 0514	12:30 / 14:00		20,400 円	36
9/4 (土)	札 幌 → 東 京	JAL 0538	18:55 / 20:25		23,200 円	37
9/2 (木)	札 幌 → 中 部	JAL 3120	19:35 / 21:25	39,800 円	24,000 円	38
9/3 (金)	札 幌 → 中 部	JAL 3118	18:35 / 20:25		27,000 円	39
9/3 (金)	札 幌 → 中 部	JAL 3120	19:35 / 21:25		24,000 円	40
9/4 (土)	札 幌 → 中 部	JAL 3106	12:00 / 13:50		21,500 円	41
9/4 (土)	札 幌 → 中 部	JAL 3116	17:10 / 19:00		29,000 円	42
9/4 (土)	札 幌 → 中 部	JAL 3120	19:35 / 21:25		24,000 円	43
9/2 (木)	札 幌 → 関 西	JAL 2518	19:05 / 21:15	53,300 円	23,100 円	44
9/3 (金)	札 幌 → 関 西	JAL 2512	16:00 / 18:10		27,100 円	45
9/3 (金)	札 幌 → 関 西	JAL 2514	17:50 / 20:00	53,300 円	27,100 円	46
9/4 (土)	札 幌 → 関 西	JAL 2506	12:00 / 14:10		21,100 円	47
9/4 (土)	札 幌 → 関 西	JAL 2512	16:00 / 18:10		27,100 円	48
9/4 (土)	札 幌 → 関 西	JAL 2514	17:50 / 20:00		27,100 円	49
9/2 (木)	札 幌 → 福 岡	JAL 3512	15:45 / 18:10	53,300 円	21,400 円	50
9/3 (金)	札 幌 → 福 岡	JAL 3512	15:45 / 18:10		21,400 円	51
9/4 (土)	札 幌 → 福 岡	ANA 0290	14:20 / 16:45		19,400 円	52
9/4 (土)	札 幌 → 福 岡	JAL 3512	15:45 / 18:10		21,400 円	53

- 発着時間帯は2010年度4月現在の料金・スケジュールを基準にしています。原則は便名優先で、スケジュール決定の時点で時間がずれることもありますので、ご利用の際は今一度ご確認ください。
- 羽田空港利用の場合100円、中部国際空港利用の場合300円が「旅客施設使用料」として含まれています。
- 21日前までに5名様に満たない場合、または座席数の関係でご希望の便が満席の場合はその時点で最もお安く提供出来る航空券(特割など)での対応となります。
- 設定便は「マイルージ」「マイル」対象外となりますので予めご了承ください。

3. お申込について

お申込にあたって

- 当ホームページ掲載の「ご旅行条件の説明」及び「個人情報保護への取り組みについて」の条件又はご案内を事前にご確認の上、お申込下さい。
- お申込期間は下記の通りです。期間内に必ずお申込下さい。
平成22年8月11日(水) 正午まで
- お申込方法は、FAX、メールのお申込に限らせて頂いております(電話の受付は行っておりません)。
- お申込の際、ご記入頂いた内容は「ご旅行条件」及び旅行手配の為に必要な範囲内での運送・宿泊機関等その他への個人情報提供についてご同意頂いた「ご旅行申込書」として承ります。

お支払のご案内

お支払いは「クレジットカード決済」「銀行振込」のいずれかからお選び頂けます。
領収書をご希望のお客様は「備考欄」に宛名をご明記下さい。

クレジットカード決済ご利用のご案内

- ※クレジットカードは2010年9月まで有効なカードをお使い下さい。
- クレジットカード決済の場合、必要事項を申込書にご記入願います。
 - 確定書面に基つき、当社指定の期日(ご出発の2週間前頃)にお引き落としの手続きをさせていただきます。
 - お取扱可能カード会社「VISA・MASTER・JCB・DINERS・UC・NICOS」6社となります。
 - 引き落とし回数は1回とさせていただきます。
 - 状況によりご提示頂いたカードがご利用頂けない場合は、改めて他の支払い方法についてご相談させて頂く場合がございます。

銀行振込ご利用のご案内

お振込時のお願い

- お振込の場合、確定書面の内容をご確認の上、記載されました銀行口座に指定期日までにお振込下さい。
- お振込に際しての「ご依頼人のお名前記入欄」には、お申込代表者の氏名、又はお申込会社名と同名にてお振込願います。
(振込依頼人が他の会社名や組織団体名、ご家族のお名前ではご本人確認ができない場合があります。)
- お振込に際して「ご依頼人のお名前記入欄」には、お名前の後に必ず(受付番号)もご記入下さい。
→お名前+受付番号 (例)ホッカイ タロウ 120

ご入金日

- 最終のご入金期日は8月25日(水)です。お振込手数料につきましてはお客様にてご負担下さい。

お振込先銀行口座

取引銀行 北洋銀行 札幌駅南口支店
口座名義 JR北海道法人旅行札幌支店
口座番号 普通預金 3519444

4. 変更・取消について

変更・取消についてのご案内

予約の変更・取消の場合は、必ずFAX又はメールでご連絡願います。なお、お客様の都合で取消される場合は各機関の約款に基づき、下記の取消料を申し受けますのでご了承下さい。

航空券につきましては、出発の20日前よりご変更につきましても、取消料の対象となります。

航空券のお取消料は片道あたり申し受けます。

取消料について

お申込後の変更・取消につきましては、下記の通り取消料を申し受けます。

ご宿泊の取消料について

取消申出日	宿泊日 7～2日前	宿泊日前日	宿泊日当日
取消料金	旅行代金の 20%	旅行代金の 50%	旅行代金の 100%

特別割引航空券の取消料について

取消申出日 区間	搭乗日の 20 日前 から 14 日前	搭乗日の 13 日前 から 8 日前	搭乗日の 7 日前 から前日	搭乗日の当日
仙台	1,420 円	2,420 円	4,420 円	6,420 円
東京・中部・関西・ 福岡	1,920 円	3,420 円	6,420 円	9,420 円

- ・お申込後お客様の都合でご予約を取消された場合、航空券1枚につき取消料金を申し受けます。
- ・特別割引航空券は、搭乗日・便名の変更でも上記料金を申し受けますので予めご了承下さい。
又、搭乗日の出発後の便の取消は、100%料金を申し受けます。
- ・「特割」等のお安い運賃でのご案内の場合は、航空会社が提示する所定の取消料金を申し受けます。

5. お申込・お問い合わせ先

JR北海道 法人旅行札幌支店 『平成22年度土木学会全国大会』係

〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目 伊藤ビル7階

TEL: 011-223-5740 / FAX: 011-280-8386 / E-mail: hjr-taikai@jrhokkaido.co.jp

担当者: 田口・長津・小笠原

総合旅行業務取扱管理者: 佐藤 保輔

受付時間: 9:30 ~ 16:30(土・日・祝日休業)

旅行企画・実施:

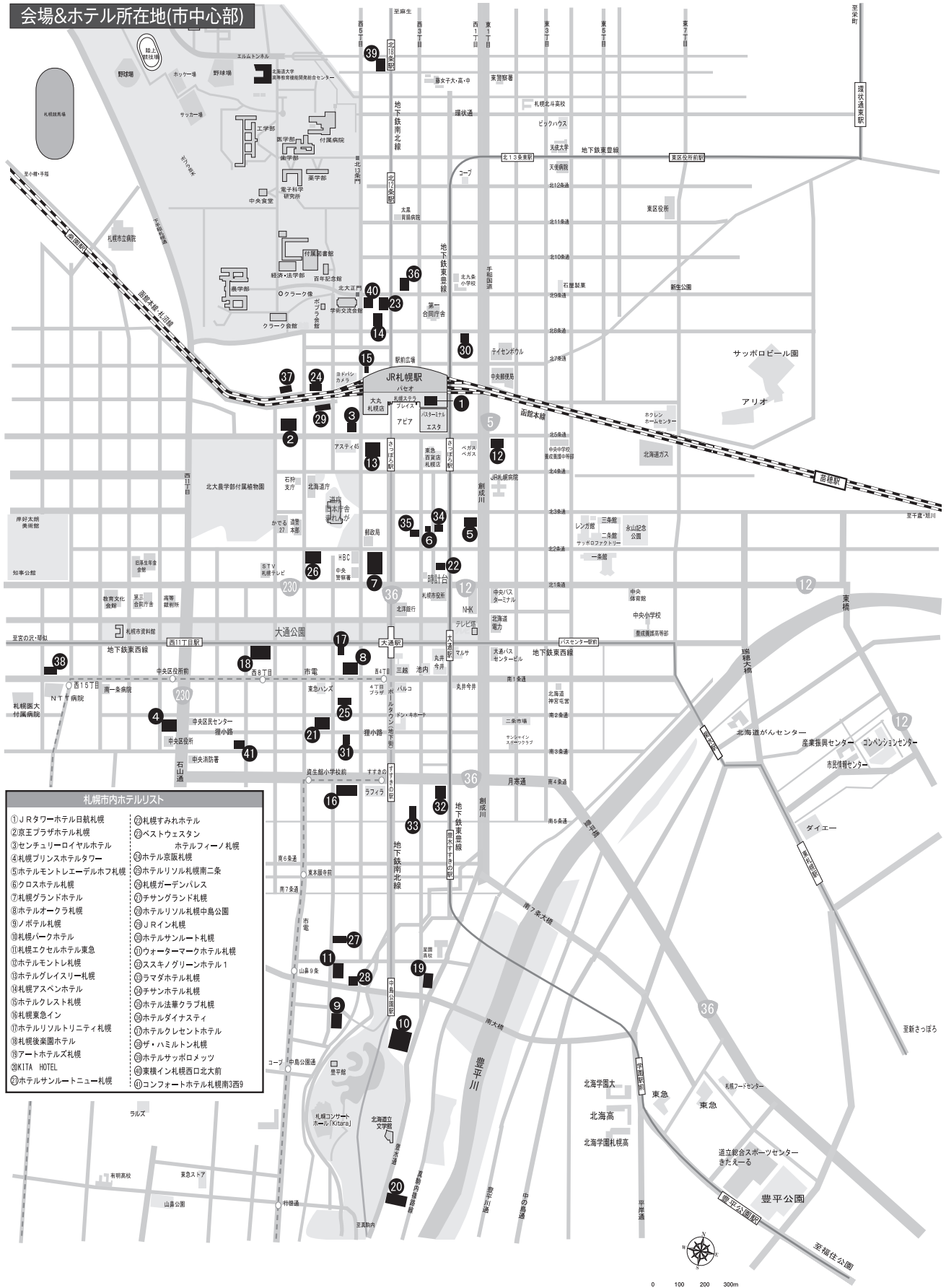
観光庁長官登録旅行業第1043号・(社)日本旅行業協会(JATA)正会員・旅行業公正取引協議会会員

JR 北海道旅客鉄道株式会社

JR北海道 〒060-8644 札幌市中央区北11条西15丁目1番1号
JR北海道営業部

平成22年度土木学会全国大会「宿泊施設」ご案内MAP

会場&ホテル所在地(市中心部)



- 札幌市内ホテルリスト**
- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① JRタワーホテル日航札幌 | ② 札幌すみれホテル |
| ② 京王プラザホテル札幌 | ③ ベストウェスタン |
| ③ センチュリーロイヤルホテル | ④ ホテルフイノ札幌 |
| ④ 札幌プリンスホテルタワー | ⑤ ホテル京阪札幌 |
| ⑤ ホテルモントレエーテルホフ札幌 | ⑥ ホテルソリル札幌南二条 |
| ⑥ クロスホテル札幌 | ⑦ 札幌ガーデンパレス |
| ⑦ 札幌グランドホテル | ⑧ チサンダランド札幌 |
| ⑧ ホテルオークラ札幌 | ⑨ ホテルソリル札幌中島公園 |
| ⑨ ノボテル札幌 | ⑩ JRイン札幌 |
| ⑩ 札幌パークホテル | ⑪ ホテルサンルート札幌 |
| ⑪ 札幌エクセルホテル東急 | ⑫ ウォーターマークホテル札幌 |
| ⑫ ホテルモントレ札幌 | ⑬ ススキノグリーンホテル1 |
| ⑬ ホテルグレイスリー札幌 | ⑭ ラマダホテル札幌 |
| ⑭ 札幌アスペンホテル | ⑮ チサンホテル札幌 |
| ⑮ ホテルクレスト札幌 | ⑯ ホテル法華クラブ札幌 |
| ⑯ 札幌東急イン | ⑰ ホテルダイナスティ |
| ⑰ ホテルソリルトロニシティ札幌 | ⑱ ホテルクレストホテル |
| ⑱ 札幌後楽園ホテル | ⑲ ザ・ハミルトン札幌 |
| ⑲ アートホテルズ札幌 | ⑳ ホテルサッポロメッツ |
| ㉑ KITA HOTEL | ㉒ 東横イン札幌高口北大前 |
| ㉓ ホテルサンルートニュー札幌 | ㉔ コンフォートホテル札幌南3西9 |

一時保育のご案内

北海道大学内の保育所で、保育士による一時保育を行います。

保育期間：9月1日(水) 9:00～19:00

9月2日(木) 9:00～19:00

9月3日(金) 9:00～19:00

保育場所：北海道大学内保育所「ともに」

〒060-0807 札幌市北区北7条西9丁目

TEL：011-706-2151

E-mail：tomoni@jimuhokudai.ac.jp

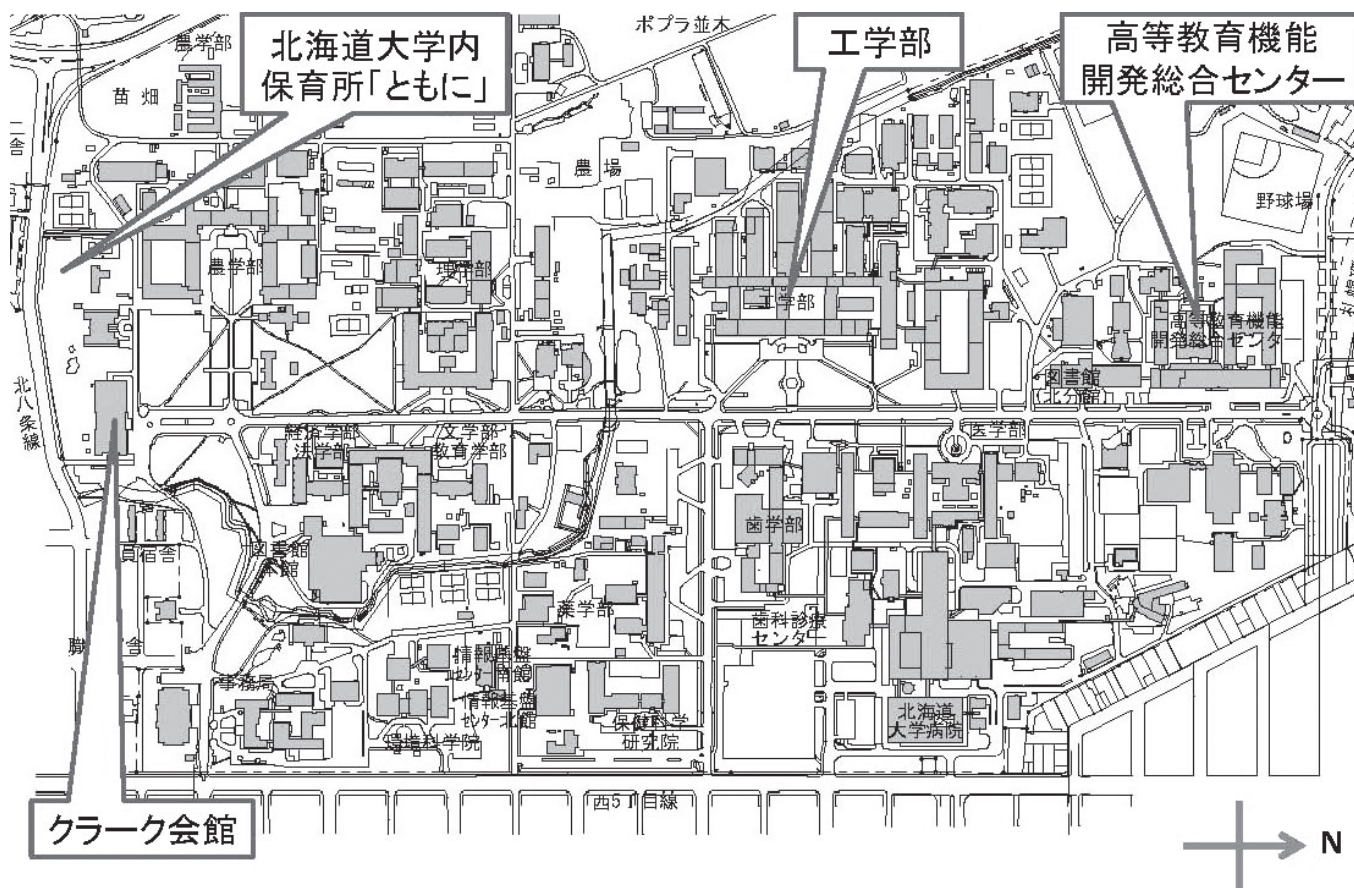
利用料金：保育料は土木学会が負担致します。

保育登録料1,600円(賠償保険料込み)と食費500円/日は、各自でご負担をお願い致します。

お申込み：上記保育所(担当：山崎)まで直接お申込み下さい。

その他：ご利用の際には、土木学会全国大会参加証の提示が必要です。

保育所への提出書類等がありますので、詳細は上記保育所まで直接お問い合わせください。保育士の手配がありますので、お早めにお申込みください。



平成22年度土木学会全国大会 交流会・宿泊・交通等 申込書(個人申込用)

FAX番号: 011-280-8386

北海道旅客鉄道株式会社(JR北海道) 法人旅行札幌支店

送信日: 平成22年 月 日

担当者: 田口・長津・小笠原

TEL: 011-223-5740 / FAX: 011-280-8386

E-mail: hjr-taikai@jrhokkaido.co.jp

申込締切日	宿泊・航空券: 平成22年8月11日(水)
	交流会: 平成22年8月20日(金)

個人情報のお取扱い/当社は、旅行申込みの際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡の為に利用させて頂くほか、お客様がお申込み頂いた旅行において宿泊及び施設等の提供するサービスの受領の為に手続きに必要な範囲で利用させていただきます。

基本情報

フリガナ			所属機関名		
申込代表者氏名			役職		
ご連絡先住所	(請求書送付先) <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅 〒 -				領収書 <input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要 (宛名)
TEL			FAX		
E-mail					

申込内容

※ツインルーム(2名利用)のご希望の場合は、同室者名を必ずご記入下さい。

フリガナ	参加者氏名	年齢	性別	交流会	ご宿泊					同室者名等記入欄		航空券	
					8/31 (火)	9/1 (水)	9/2 (木)	9/3 (金)	第2希望 ホテル	氏名	その他 (通信欄)	往路	復路
ホッカイ タロウ	例) 北海 太郎	50	男・女	○	B-2	B-2	B-2		C-2	ホッカイ ハナコ 北海 花子	禁煙希望	8	32
ホッカイ ジロウ	例) 北海 次郎	48	男・女	○	(交流会参加のみの場合)								
			男・女										
			男・女										
			男・女										

お支払方法(該当するものに○印をご記入下さい。)

<input type="checkbox"/> クレジットカード (右記に必要事項をご記入下さい。) <input type="checkbox"/> 銀行振込 (申込締切後、請求書を送付致します。)	クレジットカード会社 (該当するものに○印をご記入下さい。)		有効期限	
	VISA ・ MASTER ・ JCB ・ DINERS ・ UC ・ NICOS		20	年 月 日まで
	引き落としカード番号			

交流会グループ参加申込(予約席を人数分ご希望の場合)

- ・ 予約席を確保させていただきます。
- ・ 会合の関係で、お支払やお席について打ち合わせが必要な場合も対応させていただきますので担当者までご相談下さい。
- ・ 交流会受付名簿を作成する為、別途締切日(8/20)までに「参加者名」「所属機関名」をお知らせ下さい。

平成22年度土木学会全国大会 交流会グループ参加 申込書

FAX番号：011-280-8386

北海道旅客鉄道株式会社(JR北海道) 法人旅行札幌支店

送信日：平成22年 月 日

担当者：田口・長津・小笠原

TEL：011-223-5740 FAX：011-280-8386

申込締切日：平成22年8月20日(金)まで

E-mail:hjr-taikai@jrhokkaido.co.jp

個人情報のお取り扱い／当社は、旅行申込みの際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡の為に利用させて頂くほか、お客様がお申込み頂いた旅行において宿泊及び施設等の提供するサービスの受領の為に手続きに必要な範囲で利用させていただきます。

基本情報

フリガナ	所属機関名		
申込代表者氏名	役職		
ご連絡先住所	(請求書送付先) <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅 〒 -	領収書 <input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要 (宛名)	
TEL	FAX		
E-mail			

交流会グループ参加申込(予約席を人数分ご希望の場合)

- 各種会場で「交流会グループ参加申込」をご希望される方は下記にてお知らせ下さい。
- 予約席を確保させていただきます。
- 会合の関係で、お支払やお席について打ち合わせが必要な場合も対応させていただきますので担当者までご相談下さい。
- 交流会受付名簿を作成する為、別途締切日(8/20)までに「参加者名」「所属機関名」をお知らせ下さい。

会合名	参加人員	(ご参加総人数)	名様
-----	------	----------	----

参加者氏名(人数が多い場合は、コピーしてご利用下さい。)

NO	フリガナ 参加者氏名	所属機関名	NO	フリガナ 参加者氏名	所属機関名
1			8		
2			9		
3			10		
4			11		
5			12		
6			13		
7			14		

お支払方法(ご希望がございましたら下記へご記入下さい。)

--

※特にご希望がない場合は、申込締切日(8/20)以降に申込代表者様へ請求書を郵送させていただきます。